

全体会合（2008年8月19日）のまとめ

今回の全体会合では、新聞、ケーブルテレビ等で取り上げられ、反響も大きく、問い合わせ等の対応についてまず話し合いました。そして、昨年度から始まった今回のプロジェクトの集大成として生涯学習フェスティバルでの取り組みについて話し合いました。下記に今回の話し合いの主な内容を記載します。

1. 議事メモ

(1) DVD 貸出状況、メディアで取り上げられた状況、反響等について

- ・ 貸し出し中を除き、8月19日現在、8名の方がDVDを借りられて返却され、その方のアンケートを見ると、物足りないという方もいるが、概ね、好評である。例えば、図書館、市役所で常時流して欲しい、ホテルの従業員向けに半田を理解するために活用したいなどの意見が見られた。
- ・ 新聞の効果が大きかった。朝から問い合わせの電話がじゃんじゃんかかってきて5本すべて貸し出しとなった。現在、予約も入っており、5本では足りないのもう5本追加している。また、DVDを見られない方もいるので、ビデオ版のVHSも2本くらい追加を考えている。
- ・ ケーブルテレビ（CAC）で紹介されたのは見た方がなく、後日、頂く予定のDVDを皆で見る。
- ・ 学校教育課から半田市内の全小中学校にDVDを配布してもらえないかという打診がきている。たいへん有難い話なので、9月を目処に配布する。また、図書館にも2本ほど配布予定である。ただ、無断コピーとか素材を利用した無断編集などは勘弁して下さいということは伝えていく。
- ・ あと、酢の里さんなど打診がきているが、教育の場、まちづくり・半田市の広報の場で使ってもらおうという主旨にはずれていなければ、配布先をしっかりと把握した上で対応していく。
- ・ 県外からの貸し出しの要望に対しては、郵送ではなく、交流センターにお越し頂いて借りて頂く。
- ・ 名古屋の鶴舞中央図書館からDVDを置きたいという話がきている。上記の主旨に反していなければ貸し出すこととし、ただし、郵送代（送料）等のかかる実費は先方負担とする。
- ・ ホテルからロビーとか宿泊客に貸し出して部屋でみてもらうとか、そういう利用の仕方をしたいという打診がきている。同様に上記の主旨にはずれていなければ配布する。ただし、複数枚なので、マスターを渡して先方で必要枚数分コピーしてもらう。その時、何枚コピーしたとかのやり取りの書面はしっかり残していく。窓口を交流センターさん1本にして、やり取りの書面を交流センターさん課内で市の書類として作成して頂く流れとなった。

(2) 映像プロジェクトの集大成としての生涯学習フェスティバルにおける取り組みについて

- ・ 学生たちは9月、10月が動けるということで、それ以降になると就職活動などもあるため、メンバー全員で動ける今回のプロジェクトの集大成として10月26日の生涯学習フェスティバルを位置づける。それ以降は、個々の広報活動をベースに、最後に3月の駅フェスを打ち上げとする。
- ・ 前回の資料では、生涯学習フェスティバルでの取り組み内容を複数示したが、当日、市民の方も学生も掛け持ちで活動する方が多く、「製作した映像の上映会」と「花堂監督をお招きした勉強会」の2本柱でいくこととなった。ただし、勉強会は、当日ではなく、生涯学習フェスティバル後に行う流れとなった。（花堂監督の10月末以降の予定を松見さんに打診して頂き、今後詰めていく）
- ・ 製作した映像の上映会は、集客の仕掛けをいろいろと考えてやっていったらどうかということになった。アイデアとして、ひとりひとりメンバーの写真を貼り出し、この人はどう関わって、今、会場内のどここのブースにいますなど書いたらどうか。せっかく各メンバーが掛け持ちでいろいろ活動しているので、スタンプラリー形式で各ブースをお客さんに回ってもらったらどうか。

(3) その他

- ・ 平岡君より、学生たちによる宮田のプロジェクトが無事、成功裏に終えたことをご報告頂いた。

(4) 次回の全体会合

- ・ 次回：9月16日（火）10時～市民交流センター
- ・ 回りの内容：生涯学習フェスティバルで行う上映会における集客の仕掛けづくりについて今回のアイデアをベースに詰める。花堂監督をお招きしての勉強会の日程・内容を詰める。